

Cots多文化教室2024

日本の多文化事情4 上記以外の在住外国人 に関する基礎知識

Cots代表理事 西村 明夫

1

■ 農村部の国際結婚女性

1. 背景・経緯

- ① 農家の長男の結婚相手不足:東北地方で顕著
 - ・首都圏へのアクセスがよいことが背景:父親は出稼ぎ、母親は長男の成長に尽力→「母親依存の長男」の誕生
 - ・若い女性が都会へ、長男は結婚しないまま40代に
- ② 初期には村役場がアジアに花嫁募集→善意のブローカーによる仲介→婚姻ビジネスに発展

Copyright Cots

4

■ 中国帰国者

1. 背景・経緯

- ① 戦前・戦中の中国東北部への移住
- ② 敗戦時の混乱で中国に取り残された子(残留孤児)、中国人の妻になった女性(残留婦人)
- ③ 日中国交正常化(1972年)後に永住帰国希望者の国費帰国実施
- ④ 本人と養父母、配偶者、子や孫が対象

Copyright Cots

2

2. 国際結婚女性のストレス

- ① 姑(義母)の家庭内での強大な支配力:財布を握る姑
 - ② 姑(義母)と長男の関係強固:「夫」の存在感、役割希薄
 - ③ 日本の農村文化に馴染めず:都会育ちの女性も
 - ④ 相談相手がいない状態:近隣の同国人も移動手段なし
 - ・ただ自動車運転免許を取ると変化→「社会承認」代わり
 - ⑤ 精神的な疲れ:精神疾患に発展するケースあり
- ⇒ 日本で最初の医療通訳研修と派遣システムが山形に

Copyright Cots

5

2. 帰国後のサポート

- ① 残留孤児や家族は日本語不十分
 - ② 中国帰国者定着促進センター(全国3か所)へ入所
 - ・本人と家族が入所
 - ・4か月(その後6か月)の日本語学習と生活指導
 - ・中国帰国者支援・交流センターに改組
 - ③ 各地域の中国帰国者自立研修センター(全国15か所)
 - ・8か月の通所研修(日本語学習)、生活相談、就職援助
- ⇒ 高齢者の日本語習得や環境適応はきわめて困難
★ 年金問題あり

Copyright Cots

3

3. 国際結婚女性の現状

- ① 高齢化により姑の支配力低下
 - ② 子どもの成長:本人の自由度アップ
 - ③ 同国人支援ボランティア、自助組織の立ち上げ
 - ④ 通訳者として国際交流協会などで活躍
- ⇒ ビジネスを始める人、スナック経営する人も登場

Copyright Cots

6

■ 留学生

1. 目的

- ① 本来:日本の国際貢献、国際社会での地位向上
- ② 現状:日本社会のグローバル化、卒業後の国内就職

2. 現状と課題

- ① 非漢字圏:日本語学校→専修学校→国内就職
- ② 日本語学校→大学→大学院、帰国、第三国や国内で就職
- ③ アルバイト優先:借金返済、学費支払い、母国への送金
- ④ 日本語学校の質の確保

3. 現状と課題

- ① 多くの人はお金を稼いで送金に成功
 - ・人権侵害事例がよく報道されているが、それがすべてではない。
 - ・期間終了直前に失踪するケースあり(業者の存在?)
- ② 人権侵害例は存在:賃金未払い、パスポート取り上げ、社内での暴力
- ③ 制度上の課題:転職できない点、借金し来日する点
- ④ 運用上の課題:人権侵害をすべて摘発できない点
- ⑤ 管理団体に送出し機関の電話営業

■ 技能実習

1. 背景・経緯

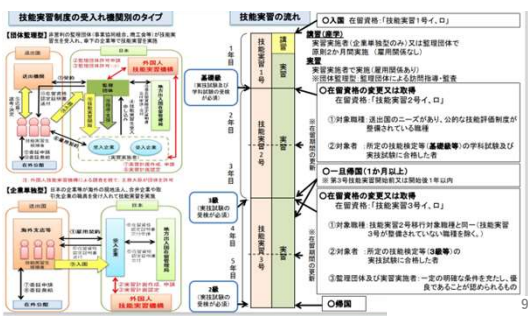
- ① 求人側(日本)の事情
 - ・若年労働者の不足(特にきつい仕事)
 - ・低賃金労働者(最低賃金で働く人)が必要
- ② 求職者側(海外)の事情
 - ・お金が必要
- ③ 送り出し機関の存在:ビジネスとして成長

■ 技能

1. 背景・経緯

- ① 外国料理の調理人として来日:インド・ネパール料理店のネパール人がお金目的で来日
- ② 受け入れ側の態勢:インド料理店コックとして来日したネパール人による独立→在留資格認定証明書取得のための手数料ビジネスの様相

2. 技能実習制度のしくみ



2. 課題

- ① 過当競争による料理店の倒産・廃業
- ② 低賃金、健康保険・年金未加入例
- ③ 子どもの就職
 - ・家族の在留資格:家族滞在(週28時間までの労働可能)
 - ・子どもが高校卒業して就職するときに問題

【文献】

- ・西日本新聞社編(2018)『新移民時代—外国人労働者と共に生きる社会へ』明石書店
- ・安田峰俊(2021)『「低度」外国人材 移民焼き畑国家、日本』角川書店
- ・桑山紀彦(1996)『国際結婚とストレス』明石書店